

## 1-2.Eclipseの導入

### ■Eclipseのインストール

Eclipseは、Javaの統合開発環境（IDE）です。

**エディタ**、**コンパイル機能**、**デバッグ機能**などが揃っていて、Javaを動作させる時に便利な開発ツールです！

### Eclipseのダウンロード

下記URLより、ダウンロードしてください。

（年に4回のペースでEclipseのバージョン更新がかかり、更新年月がバージョン名となります。）

#### [Eclipseのダウンロード](#)

PCのOSに合わせて、**JavaのFullEdition**をダウンロードして下さい。

ダウンロードしたexeやdmgのインストーラーを実行してインストールして下さい。

MergeDoc Project

Pleiades All in One Eclipse ダウンロード

リリース 2022

- 開発対象となる言語に合わせてパッケージをダウンロードしてください。
- ダウンロードした自己解凍書庫ファイルをダブルクリックして解凍するだけでセットアップ完了です。 [手動解凍 \(Windows\)](#)
  - 7-Zip や WinRAR をインストールしていれば、ダウンロードした exe ファイルをエクスプローラー右クリックから解凍したり、解凍前に中身を確認できます。
  - コマンドで解凍先を指定して解凍できます。  
pleiades-2022-12~.exe -s2 -dc:\pleiades\2022-12

「Windows によって PC が保護されました」と表示される場合は「詳細情報」→「実行」をクリックしてください。

- Java Full Edition には、Eclipse 実行用以外に、開発用に複数バージョンの JDK が含まれているため、JDK のインストールや [環境変数の設定は不要](#) です。また、STS と Lombok が設定済みのため、[すぐに Spring Boot での開発](#) ができます。
- 全プラットフォームの Java Full Edition および Windows 向けの各 Full Edition には各言語の処理系も含まれており、[自動デフォルト設定機能により既存環境に依存することなく、コンパイラなどのパスが自動でセット](#) されます。特に理由が無ければ、すでにコンパイラなどがインストールされている環境でも Full Edition をお勧めします。

plugins plugins、features ディレクトリーに格納されたプラグイン  
dropins dropins ディレクトリーに格納されたプラグイン  
JDK JDK などの各言語のコンパイラ、ランタイムなどの処理系

	Platform	Ultimate	Java	C/C++	PHP	Python
Windows x64 32bit は 2018-09 で終了	Full Edition Standard Edition	<a href="#">Download</a> <a href="#">Download</a>				
Mac Mac 版について (Qiita)	Full Edition Standard Edition	<a href="#">Download</a> <a href="#">Download</a>				

### 初回起動時

Windowsは展開したフォルダ内の **eclipse/eclipse.exe** から、Macはアプリケーション一覧からEclipseを起動しましょう。

Macの場合、開発元が確認できないため開けないというメッセージが出た時は、本体設定の「セキュリティとプライバシー」から「このまま開く」を選択して開いて下さい。

セキュリティとプライバシー

一般 FileVault ファイアウォール プライバシー

このユーザのログインパスワードが設定されています [パスワードを変更...](#)

スリープとスクリーンセーバの解除にパスワードを要求 開始後: 1時間後に [△](#)

画面がロックされているときにメッセージを表示 [ロックのメッセージを設定...](#)

---

ダウンロードしたアプリケーションの実行許可:

App Store  
 App Store と確認済みの開発元からのアプリケーションを許可

"Eclipse\_2022-06.app"は開発元を確認できないため、使用がブロックされました。 [このまま開く](#)

変更するにはカギをクリックします。 [詳細...](#) [?](#)

初回起動時、ワークスペースの場所についてのポップアップが出るので、「この選択をデフォルトとして使用」にチェックを入れて起動ボタンを押して下さい。

Eclipse IDE ランチャー

ワークスペースとしてのディレクトリー選択

Eclipse IDE は設定や開発成果物を保管するためにワークスペース・ディレクトリーを使用します。

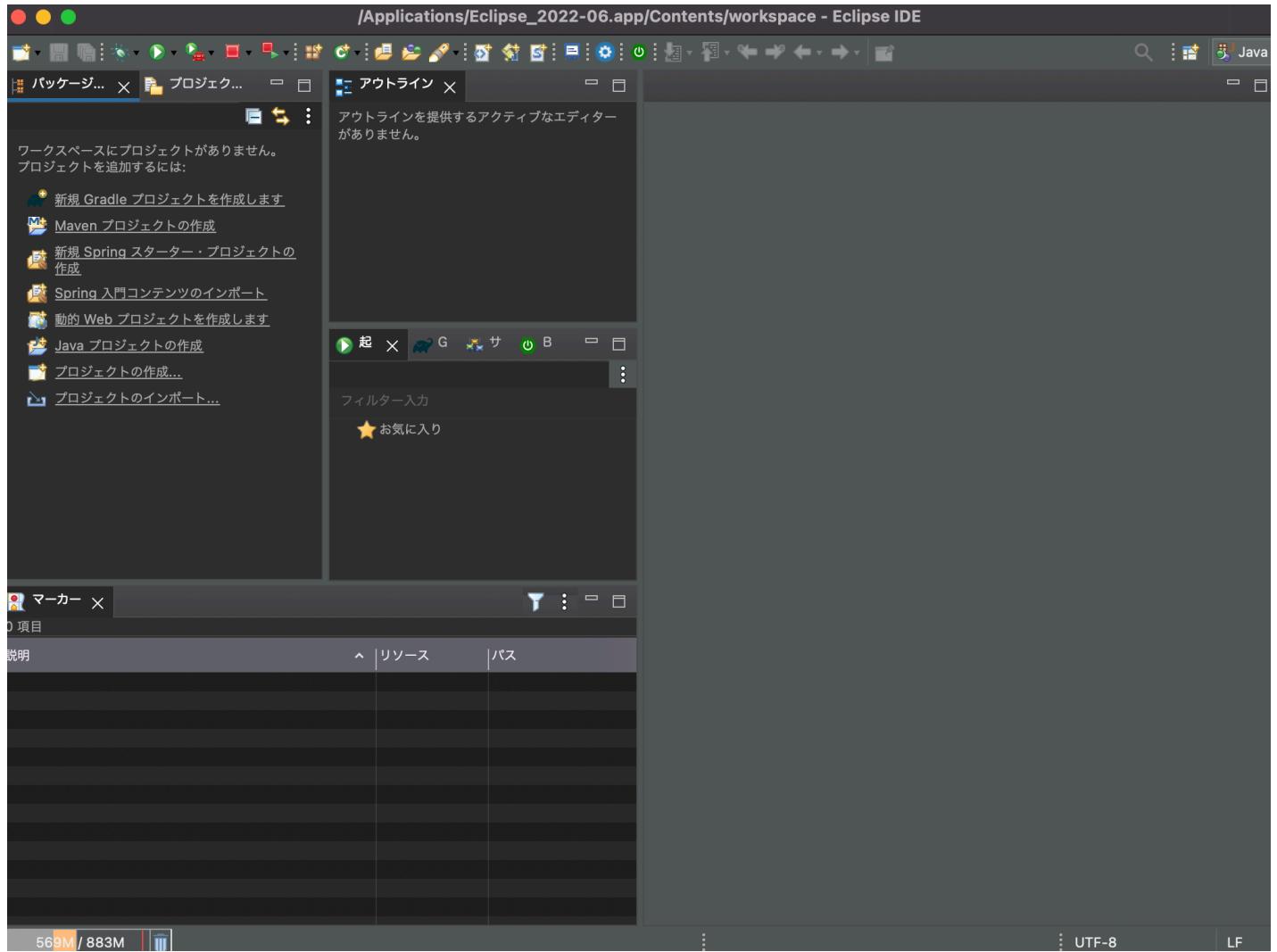
ワークスペース:  [参照...](#)

この選択をデフォルトとして使用し、今後この質問を表示しない

▶ 最近使ったワークスペース

[キャンセル](#) [起動](#)

起動したEclipseは以下のようになります。



最終更新日時: 2024年 10月 1日(火曜日) 21:03